

前へ	倉敷市立玉島北中学校 9・10・11・12組 学級通信 第4号 令和4年・6・1	
----	---	---

気温と湿度が一気に高まり がまんが求められる季節となりました

◆爽やかな過ごしやすい季節から一変、5月の後半から気温の高い日が続きました。それをストレスに感じ、イライラしたこともあったと思います。ある高校の部活動では「本当のがんばり」という言葉をよく使われるそうです。【みんな最初はがんばろうとする。けれども、ずっとは長続きせず、その気持ちが一度は下がる時が来る。そこでもう一度がんばろうとする気持ちを自分で持つことができるかどうか大切になってくる。】

4月を思い出してみましよう。真新しい気持ちでやる気に満ち溢れていたことでしょうか。今はどうでしょうか？その気持ちは少しトーンダウンしていませんか？でも、人間なら誰でもそうなるのです。ここで大事になってくるのが、「本当のがんばり」です。暑いからだるいという気持ちに負けてズルズルと1学期を送るのではなく、もう一度、4月当初のがんばる気持ちを思い起こしてほしいと願っています。

初めての中間考査

◆5月26日（木）・27日（金）に中間考査がありました。1年生にとっては初めての定期考査でした。みなさん、テスト範囲が発表されてから計画を立てて、試験に臨むことができたでしょうか？試験が早く済んだ生徒も、机にふせることなく最後までがんばっていました。この姿も「本当のがんばり」の一つだと思います。3年生からは「入試の時にふせていたら不合格になるから」といった先を見据えた言葉も聞くことができました。よくがんばりました。



花と野菜、どっちが育てやすい？

◆学活や総合、自立の時間に畑の草をとり、土を耕し、野菜を植える準備をしてきました。さて、みなさん、「連作障害」という言葉を聞いたことはありますか？これは農業で使われる言葉です。昨年と同じ場所に、同じ作物を植えた場合、今年の出来は非常に悪くなるのだそうです。全ての野菜がそうなるわけではないのですが、特に夏野菜はトマトやナス、ピーマンなど連作障害を起こしやすい作物が多いのが特徴です。

夏野菜で連作障害を起こさないのはきゅうりくらいかもしれません。それぞれの野菜で土から吸収する栄養素が決まっているらしく、土が非常に弱っているために、同じものを植えると実入りが少なくなるのだそうです。

2・3年生のみなさんは、昨年、夏野菜を植えた場所を覚えていますか？連作障害を起こさないようにするためにも、みなさんの記憶が大切になってきますね。また、連作障害が本当に起こるのか、実験してみるのもいいかもしれません。確かに育てた作物が収穫できた喜びは代えがたいものがありますが、そこは勉強の一環ととらえて、あえて同じ場所に同じものを植えてみるのもいい経験になるかもしれません。

ちなみに、花は連作障害を起こさないそうです。いくらか土に養分を蓄えてやる必要はありますが、昨年と同じ花を植えても、今年も立派な花をつけるそうです。教室前にあるピオラのプランターを思い出してください。去年も同じピオラを植えていましたね。今年も立派な花をつけ、開花のシーズンを迎えようとしています。



【6月の行事予定】

日	曜	予定	日	曜	予定
2	木	歯科検診 専門委員会	22	水	期末考査範囲発表 部活動停止(～7月1日朝まで)
3	金	英検	24	金	参観日
7	火	実力テスト(3年)	25	土	備南東地区総体
18	土	備南東地区総体	29	水	期末考査①
19	日	備南東地区総体	30	木	期末考査②
20	月	備南東地区総体			

スクールカウンセラー来校日：2日（木）・9日（木）・16日（木）・23日（木）・30日（木）

〈7月の主な行事〉

1日：期末考査・人権集会・生徒会専門委員会
 13日：給食最終 14日・15日：個人懇談 19日：終業式・大掃除